

# 電通グループの会計承認 AI 複数モデルの徹底比較で 見極める判定精度と説明力

Google  
Cloud  
Next

Tokyo





# 根津 修二

dentsu Japan CIO / CISO

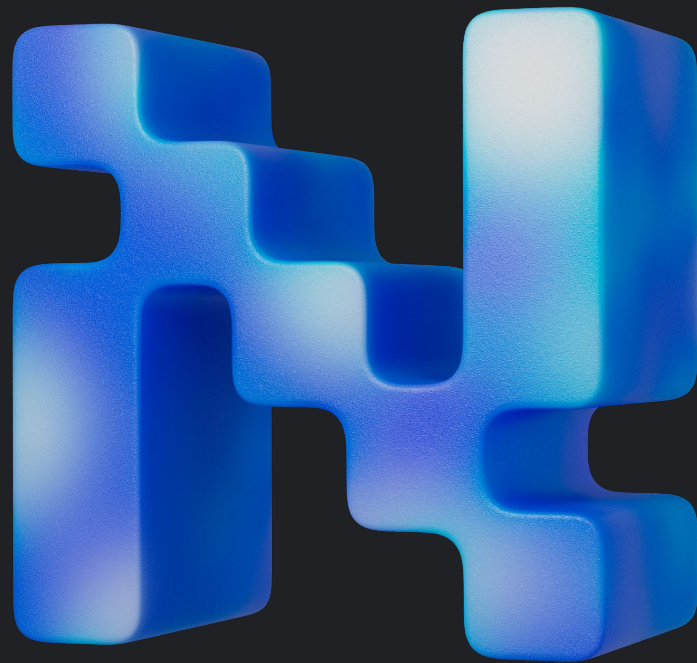
2002 年に株式会社電通に入社。  
広告営業、経営企画、デジタル領域を経て、  
2020 年より dentsu Japan CIO を務める。



# 目次

- 01 電通グループ紹介
- 02 AI 承認機能の開発
- 03 内部統制対応
- 04 まとめ

# 01. 電通グループ紹介



# 電通グループ紹介

展開国数

120 カ国

売上総利益

1.1 兆円

社員数

6.8 万人



## 1901 創業

ニュース配信及び新聞広告販売代理店として創業  
国策により通信事業を分離し広告専業へ



## 1964 高度経済成長と共に成長

電通は日本経済とともに成長し、売上高世界一位に。  
オリンピックをはじめとしたスポーツ事業も展開。



## 2013 Aegis 社買収と海外展開

英国 Aegis Group plc の買収により海外展開を加速。  
グローバルネットワークへの転換点を迎える。

# (株)電通コーポレートワン

2022 年設立

国内各社のコーポレート機能を  
集約し、業務の標準化及び効率  
化を推進



経営企画



法務



ファイナンス



内部監査



広報



IT



人事



各種サポート

# 共通会計システムの構築

**CAS:**  
**Common Accounting System**

**国内グループの共通会計システム**  
**2024 年 2 月より稼動**

**ユーザーインターフェースは**  
**フルスクラッチ開発**



## 02. AI 承認機能の開発



# 開発コンセプト

## 従来型の承認プロセス

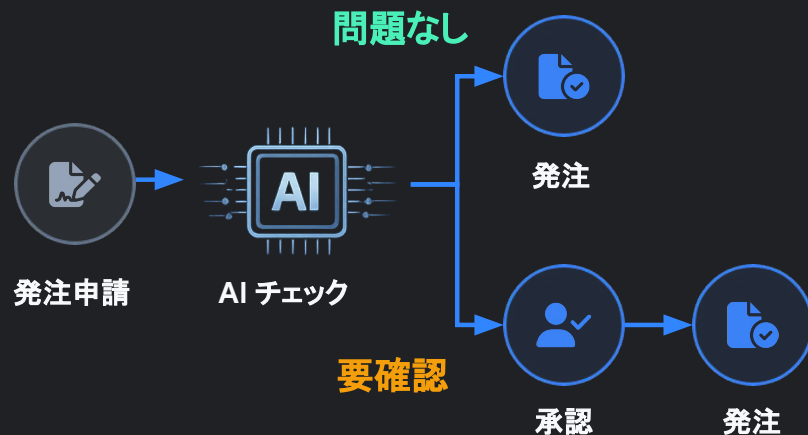
画面上でヒトがデータを確認し  
承認ボタンを押す



※国内電通グループの原価発注は年間 20 万件超

## 当初目指したゴール

AI が判断し自動承認  
人間は要確認案件のみ対応



# AI 承認の実装方法



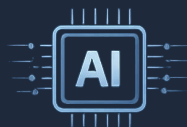
## ① 会計システムデータ

- 発注情報
- 発注先見積書



## ② チェックプロンプト

- 各種社内規定
- 現場判断の暗黙知



## AI チェック

- ✓ データ整合性
- ✓ 社内規程の遵守



## 結果判定

- ✖ 問題あり(差戻)
- 問題なし(承認)
- ▲ 要確認(ヒトが判断)

# プロンプト例

- ✓ すべてのチェック リストは上から順番に必ずチェックしてください。
- ✓ 不明点や情報不足がある場合でも、「推測」してはいけません。
- ✓ CAS の登録金額と添付見積書に記載される金額は、一致しなければならない。
- ✓ CAS に登録する期間の終了日と納品日は、一致しなければならない。
- ✓ 件名に「契約」という文言が含まれている場合、契約書 PDF を添付する。

※実際の文言は異なる

# PoC を経て Gemini を採用

|                 | 他モデル            | Gemini 2.5 Pro  |                  |
|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|
|                 | 2025/6/23 ~ 7/1 | 2025/7/7 ~ 7/31 | 2025/7/31 ~ 8/11 |
| ヒトと AI の<br>一致率 | 15.4%           | 77.9%           | 89.4%            |
| 投入件数            | 13              | 34              | 52               |

# 実際の CAS 画面

発注検索

🔍 発注No・件名・発注先名を入力

詳細検索

検索結果一覧

◀ ◁ 1 / 2 ページ ▷ ▶▶ 全155件中 1 ~ 100件を表示中

| <input type="checkbox"/> | AIチェック結果 | 発注明細No                 | 発注先 | 件名 | 払料金       | 費目            | 消費税区分      |
|--------------------------|----------|------------------------|-----|----|-----------|---------------|------------|
| <input type="checkbox"/> | 問題あり     | H10-2601001395-P01-001 |     |    | 1,000,000 | 運営・管理費        | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 要確認      | H10-2602022776-P01-001 |     |    | 210,000   | Webサイト・アプリ制作費 | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 要確認      | H10-2602022771-P01-001 |     |    | 150,000   | Webサイト・アプリ制作費 | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 問題あり     | H10-2602022754-P01-001 |     |    | 3,173,250 | Webサイト・アプリ制作費 | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 問題なし     | H10-2602022715-P01-001 |     |    | 150,000   | 企画・企画関連費      | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 問題あり     | H10-2602018777-P02-001 |     |    | 6,000,000 | プロモーション実施費    | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 要確認      | H10-2602018777-P01-001 |     |    | 7,450,000 | 出演料           | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 問題あり     | H10-2602018833-P01-001 |     |    | 1,400,000 | PR作業費         | 課税（課税売上対応） |
| <input type="checkbox"/> | 問題なし     | H10-2602022066-P01-001 |     |    | 350,000   | デジタルアド制作費     | 課税（課税売上対応） |

# 99% の正解率

99%

## AI 承認の正解率

対象は(株)電通と(株)電通デジタルの非媒体作業  
月間発注件数は1万件~1.8万件

- ✓ ハルシネーションは事実上ゼロ
- ✓ 均一化されたチェック品質
- ✓ 圧倒的な低コスト
- ✓ 圧倒的な処理スピード
- ✓ 人間は要確認案件にフォーカス

# AI に判断させていない領域

例えば「赤字取引の判断基準」はプロンプトに書き込まれていない



## 長期視点での投資

— 短期的な損失を許容し、長期的な利益を見据える判断



## 他案件との統合判断

— 個別の取引では赤字となるが、他案件とのトータルで見れば黒字



## 電通側起因の補填取引

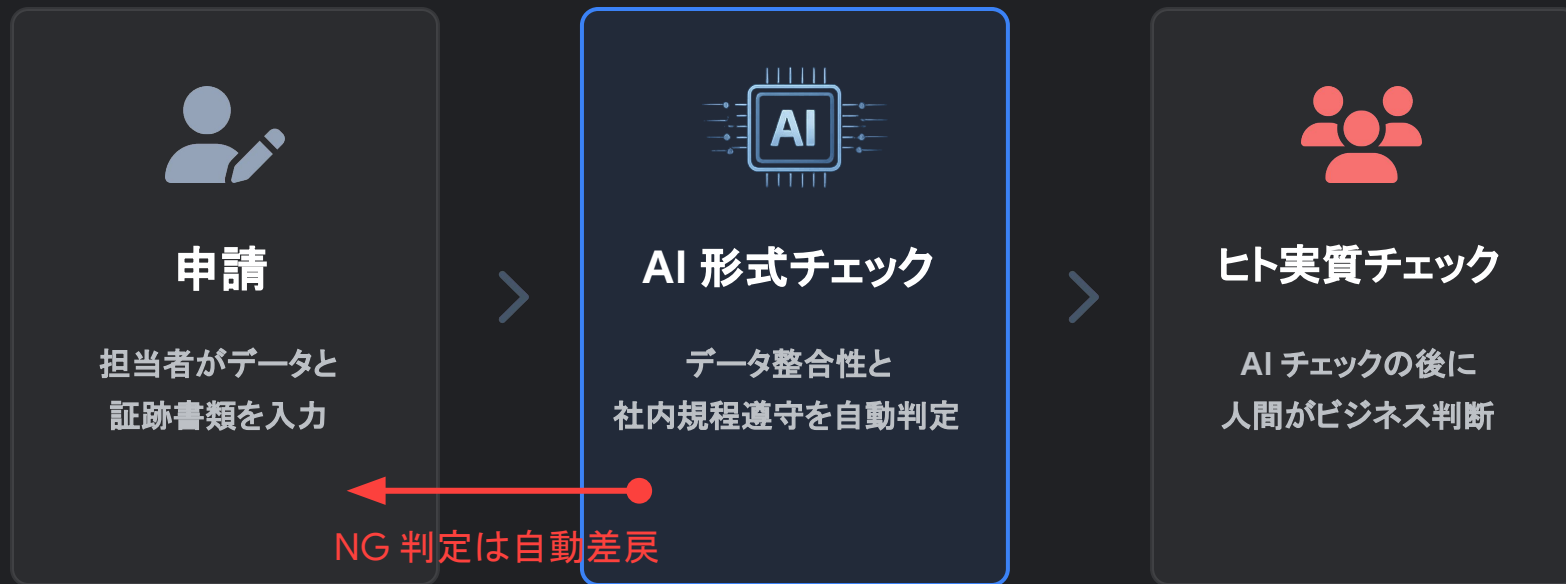
— 責任の所在や補償の判断が必要なケース



## システム起因の例外

— オペレーションの都合上発生せざるを得ない例外処理

# ハイブリッド方式の採用



# 03. 内部統制対応



# 内部統制上のポイント

## 結果の定量検証

特に財務数値に対してどの程度のインパクトがありうるのか、定量的なエビデンスを示すことが必要。

## プロンプト管理

誤ったプロンプト、または不正に改変されたプロンプトが投入された場合、正しい判断結果とならないため、厳格な管理が必要。

## ログの保管

障害や不正が起こった場合に事後調査が必要な場合に備えて、関連データのログは適切に保管しておく。

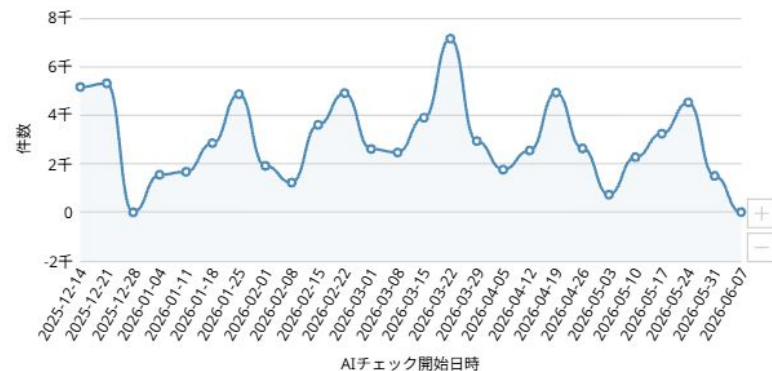
# システムアーキテクチャ



# ダッシュボードによる可視化

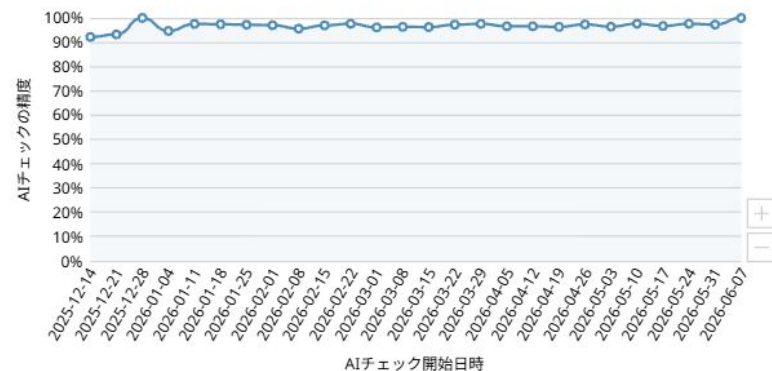
## 週次AIチェック件数の推移

週単位



## 週次AIチェックの精度

週単位



## 「問題あり」の判定精度

| プロンプトVer ↓ | 判定回数 | 正答率   |
|------------|------|-------|
| 27         | 385  | 96.9% |
| 26         | 330  | 94.8% |
| 25         | 913  | 91.1% |
| 24         | 949  | 92.6% |
| 23         | 638  | 92.8% |

## 「問題なし」の判定精度

| プロンプトVer ↓ | 判定回数  | 正答率   |
|------------|-------|-------|
| 27         | 3,962 | 96.5% |
| 26         | 3,117 | 96.2% |
| 25         | 7,235 | 96.1% |
| 24         | 7,648 | 96.3% |
| 23         | 4,295 | 95.2% |

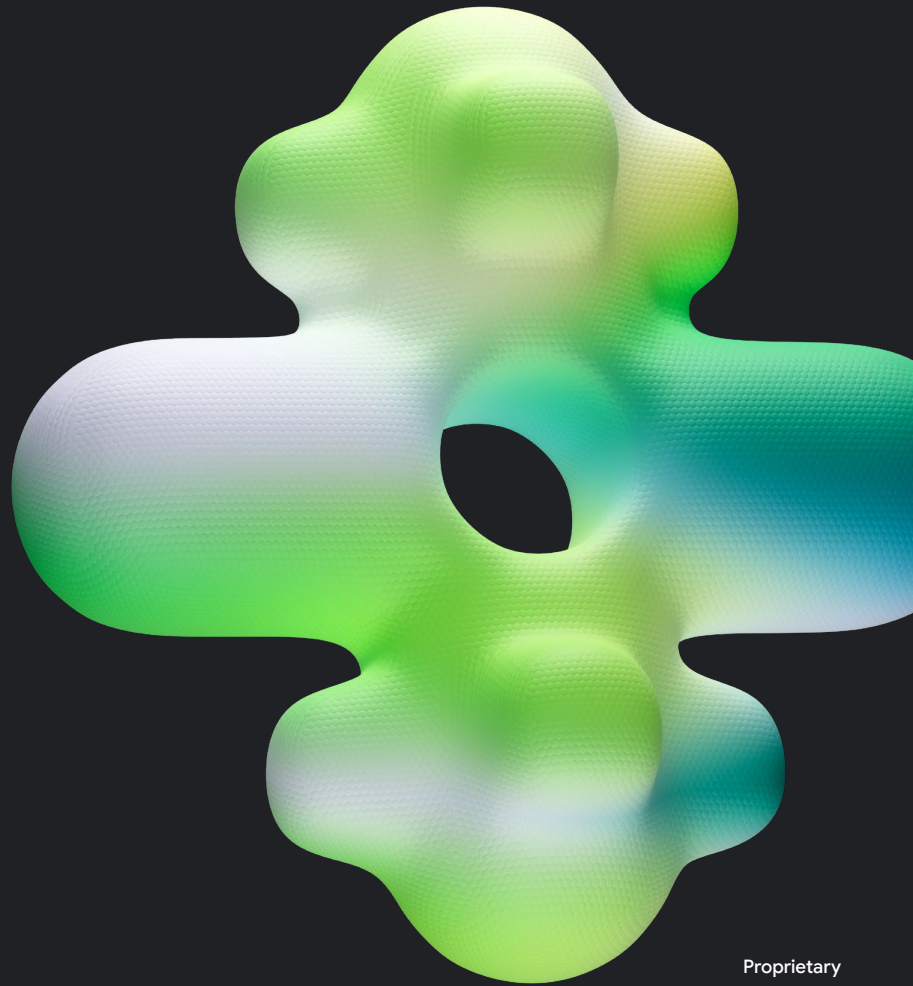
## 「要確認」の件数

| プロンプトVer ↓ | 判定回数  |
|------------|-------|
| 27         | 1,699 |
| 26         | 1,281 |
| 25         | 3,063 |
| 24         | 3,722 |
| 23         | 1,876 |

## 合計判定精度※「要確認」を含む

| プロンプトVer ↓ | 判定回数   | 正答率   |
|------------|--------|-------|
| 27         | 6,046  | 97.5% |
| 26         | 4,728  | 97.1% |
| 25         | 11,211 | 96.8% |
| 24         | 12,319 | 97.1% |
| 23         | 6,809  | 96.3% |

# 04. まとめ

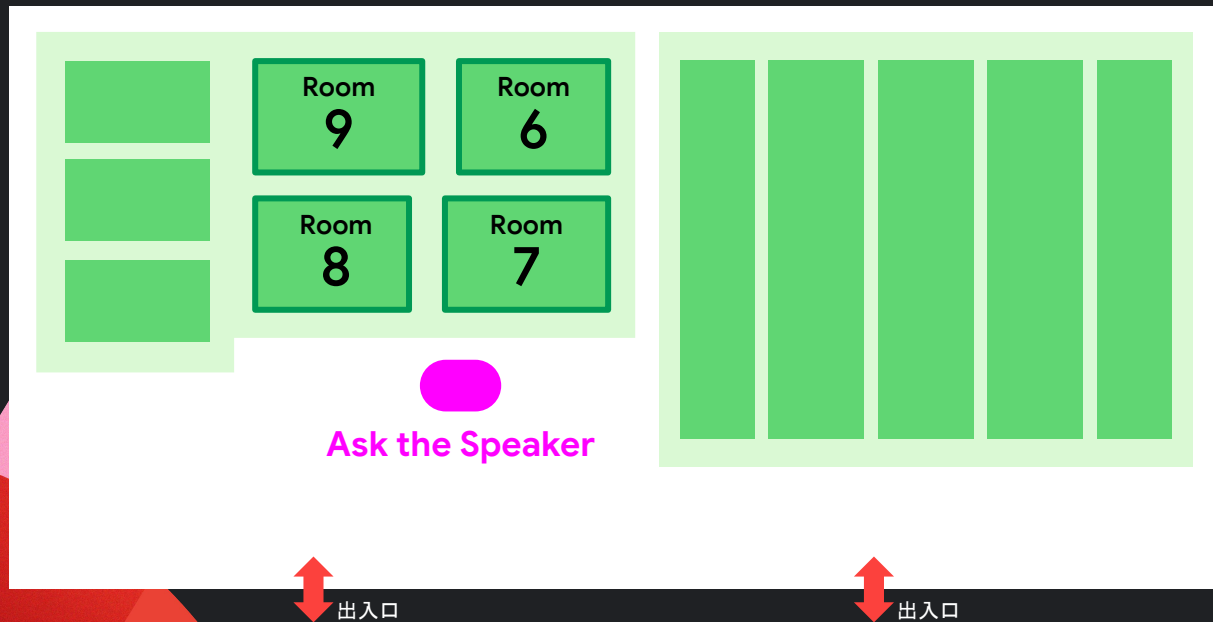


# AI は人間の代替ではなくシステム

課題解決のために必要な要件を定義し、  
システムに必要なデータモデルを設計し、  
テストを行い定量的に品質を検証し、  
誤作動や不正利用を防ぐ統制を備える。

# Ask the Speaker にぜひお越しください（会場は 4F）

セッションに関する質問にスピーカーが直接お答えします！



Thank you

# Thank you

Google  
Cloud  
Next

Tokyo

